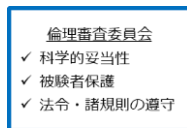


第53回 臨床研究推進啓発セミナー

2024年 **5月9日(木)** 18:00-19:00

対象：研究者、医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生（学外の方も参加できます）

臨床研究と倫理：倫理委員の審査の視点 ～研究を審査する際に留意しているポイント2024～



聖マリアンナ医科大学 生命倫理委員会(臨床試験部会)・委員
聖マリアンナ医科大学 神経精神科学・教授
慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター(教育研修部門)・特任教授

中川 敦夫 先生

倫理委員会の委員は、研究計画書をどのような視点で見ているのでしょうか？

臨床研究の3本柱は、①研究の科学的な妥当性、②被験者の保護、③法令・諸規則の遵守といわれ、倫理審査では科学的な妥当性の確認のみならず、これまで人類が行ってきた非倫理的な研究事案の反省のもとに規定されてきた「人格尊重」と「善行」の原則が守られているかを確認していきます。

さらに、Pennsylvania大学のEzekiel Emanuel教授が強調するように、研究の社会的な価値(social value)の重要性も増しており、研究の課題名、背景、目的などの項目から、研究者はその研究にどのような価値があると考えているのかを読み取っていきます。

本セミナーでは、倫理委員会委員の視点から研究を審査する際に留意をしているポイントを分かりやすく解説していきたいと思えます。

お申し込み ▶ <https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>



臨床研究教育研修 受講管理システムWebサイトより事前申込をお願いします。
お申込頂いた方には、別途、受講案内メールを送付致します。
当日は受講案内メールに記載された参加URLよりアクセスの上、受講して下さい。

